



▲専門に狙えば数は釣れそう



▲シロギスは良型が目立った。シロギス21尾は立派



▲幹事の早瀬さん、お世話になりました



▲両魚とも八景沖の近場を狙った

impression

峰子の感想

♥初めての釣り物なので不安いっぱいでしたが、教えていただいたおかげで楽しく釣ることができました。大きなカサゴが掛かったときの「ガツン!!」っていう感覚、最高でした。イカにこだわらず、これからも色々な釣り物に挑戦したいと思います。



▲小型も多いがこのサイズも2〜3割交じる

ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也 22点
(A~Fの項目 30点満点で採点)

評価 とにかく釣りがうまくなりたいたいと言うだけあり、釣りの最中は真剣に釣り向き合う意気込みがヒシヒシと伝わってきた。経験を積みめ成長の見込める楽しい女性アングラだ。

つり情報代表 本誌発行人 根岸 伸之 24点
(A~Fの項目 30点満点で採点)

評価 タックルの扱いに関してはイカ釣りの経験が大いに役立ったようで不満なし。教えたことを忠実に実行し、釣りを上手になりたいという気迫も感じられた。将来性も十分で、決勝が楽しみな人材だ。

カメラ担当 T 16点
(ビジュアル中心に 20点満点で採点)

評価 暑い日だったからしょうがないけど、普段着と釣りをするときの衣装を分けてほしかった。

蒲谷丸船長の目 Captain 蒲谷 政徳船長 18点
(テクニック中心に20点満点で採点)

●いずれの釣りも基本はできていました。やはり経験者は違いますね。

ドクモスカウト2012 募集要項

●内容: 2012年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラ育成のお手伝いをさせていただきます。

●応募条件: 自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限りです。

●選考方法: 毎月1名、書類審査通過者に

さらに詳しく...

乗船メモ ☎045・781・8552 (詳細は巻末の情報欄参照)

東京湾興金沢漁港 **蒲谷丸** ▶料金/備考=仕立船は平日5名から受付。詳細は電話で。乗合はL Tアジ、シロギスへ



♥後半は一時彼女の独り舞台となったことも

イカ釣り、カサゴ、シロギス、アサギ

女性読者モデルオーディション **DOKUMO ドクモスカウト 2012** 参加者大募集

今回のチャレンジャー鈴木峰子さんは1年間の釣り歴、月に数回は船に乗っているというのに魚を釣るのは初めて、つまりイカ釣りしか経験がないという変わった経歴の持ち主だ。

7月14日は当初、金沢八景から剣崎沖のイサキを狙う予定だったが、南風の強風で出船中止。急ぎよ金沢漁港の蒲谷丸にて早瀬さん一行8名のシロギス&カサゴ仕立に便乗させていただくことになった。

7時半に出船。まずは八景沖15メートルダチでシロギス釣りからである。どんな釣りに挑戦させられてもいよいよアオイソメを付ける練習をしてきたというだけあって、投入までではなくなくクリア。

船中で2〜3尾が取り込まれたあと、彼女が初めてのアタリをとらえた。首をかきながら海面まで巻き上げると、15センチほどの小型。彼女にしてみ

「こんなに釣ったのは初めて」と言いながら手を休めることなく釣り続けている。仕事が終わりに運動神経がいいのだろうか、とはスタッフの噂話。

結局2時半まで釣って、シロギス7〜31尾、カサゴ3〜25尾、彼女はシロギス21尾、カサゴ15尾という上位の成績。

「イカ釣りから転向しようかな」と言う彼女に、口を挟む者はいなかった。

「11時近くになり、10分ほど走って同沖20メートルダチでカサゴ釣りにチェンジ。このころからタックルの扱いも慣れてきたようで、とてもカサゴが初めてとは思えない釣りをさせるようになった。」

「フィットネスクラブで働いているので、アウトドアに挑戦しようと思った1年前から沖釣りを始めました。今では月に数回船に乗っていますが、周りはおじさんばかり。少しでも女性を増やそうと思って応募しました。」



8th チャレンジャー
鈴木 峰子 (すずき みねこ)
●1979年生まれ33歳
●職業 会社員
●趣味 飲むこと、旅行(海)

第1次審査 vol.8
東京湾 金沢八景沖のシロギス&カサゴ
東京湾興金沢漁港 蒲谷丸
写真/文●本誌編集部



今回のチャレンジャー鈴木峰子さんは1年間の釣り歴、月に数回は船に乗っているというのに魚を釣るのは初めて、つまりイカ釣りしか経験がないという変わった経歴の持ち主だ。

7月14日は当初、金沢八景から剣崎沖のイサキを狙う予定だったが、南風の強風で出船中止。急ぎよ金沢漁港の蒲谷丸にて早瀬さん一行8名のシロギス&カサゴ仕立に便乗させていただくことになった。

7時半に出船。まずは八景沖15メートルダチでシロギス釣りからである。どんな釣りに挑戦させられてもいよいよアオイソメを付ける練習をしてきたというだけあって、投入までではなくなくクリア。

船中で2〜3尾が取り込まれたあと、彼女が初めてのアタリをとらえた。首をかきながら海面まで巻き上げると、15センチほどの小型。彼女にしてみ